



開催概要

尾張旭市を暮らしやすく、魅力的なまちにするため、市民や事業者の皆さん等に参加いただき、市民ワークショップ「あさひまちづくり会議」を開催しました。ワークショップの成果は、尾張旭市第六次総合計画の検討の場に提示され、計画に反映されます。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底して開催しました。

- ◆日時：2022年8月20日(土)10:00~12:00
- ◆会場：尾張旭市役所南庁舎3階 講堂
- ◆参加者数：34名
- ◆目的：
 - ・ 尾張旭市の総合計画の策定に向けて、市民の皆さんの意見等を計画に反映していくもの
⇒市民の立場からの多様な意見を出し合いましょう！
 - ・ 将来にわたって尾張旭市で幸せに暮らせるために検討していくもの
⇒尾張旭市で幸せに暮らすためのアイデアを出し合いましょう！
 - ・ 参加するすべての市民、市民と行政との対話の場とする
⇒交流・連携の場として活用しましょう！

当日のプログラム

■ 第1回「わたしが暮らすまちってこんなに魅力的！」

- ①挨拶/趣旨説明
尾張旭市が策定する総合計画と検討スケジュールについて説明しました
- ②ガイダンス
担当スタッフを紹介しました
ワークショップの目的やルールを説明しました
- ③アイスブレイク
どのような人が参加しているかを確認しました
- ④グループワーク
尾張旭市で暮らす魅力を詳しく発掘しました
- ⑤成果発表
各グループの話合いの結果を参加者全員で共有しました
- ⑥投票・意見交換
参加者が共感できる尾張旭市で暮らす魅力を決定しました



意見

参加者は、6グループに分かれ、尾張旭市の魅力について意見交換をしました。様々な視点で議論が進み、尾張旭市の魅力を再発見することが出来ました。ここでは、共感の多かった意見を抜粋して掲載します。

- 災害に強い
 - 地震に強い
 - 液状化、水害のリスクが低い
 - 他の地域より安全→守ってもらう側ではなく→助ける事が多い



- 森林公園がある。With城山公園
 - 車の行き来を気にせず、子供を遊ばせられる。バスでアクセスできる。
 - 公園が多い。四季を感じられる。春は桜、夏はバーベキュー、秋は紅葉



- 都会(名古屋)に近いけど、自然が豊かな
 - 瀬戸線で栄にすぐに行けるけど、地元は緑が多くて生活するのに疲れない！メリハリのある生活
 - 森林公園、城山公園、鳥の鳴き声、池が多い。オアシスジョウワ



- 子育て世代に優しい
 - 子どもが生まれた時から、子育てサポートさん等のサポートが充実している。(保健福祉センター、各保育園等)
 - 小学校区ごとに児童館がある
 - ランドセルを持ったまま児童館に帰れるランドセル来館「らんらん」があり、安心
 - 乳児、未就園児が無料で利用できる場所が多い

感想

- 短い時間でしたが充実した意見交換ができ、参加者の皆様からは、満足度の高い感想をいただきました。
- 改めて尾張旭市の良さを認識できました
 - 様々な立場の人と議論ができて楽しかった
 - みなさん尾張旭市を大切に思っているのだと感じました
 - あっという間の2時間でした！！

第2回は9月10日(土)に開催します
テーマは「わたしたちが思い描く、理想の暮らし！」です

